※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 1208 |
|---|---|

# 令和５年度　(学)共生　科

| 教科 | (学)共生 | 科目 | 共生科学 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | 独自教材 | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本校の特色である４系列（マリンアドベンチャー、アクティブ IT、ソーシャルケア、ワールドトラベラー）のガイダンス及び基礎的な内容を学びます。２年次からの科目選択の参考にしてください。

## ２　学習の到達目標

【a:知識及び技能】
４系列それぞれの特徴を理解し、すべての系列の基礎的な知識を身につけさせる。
【b:思考力、判断力、表現力等】
それぞれの系列の専門的な立場から考えを深め、それを他者に伝えることをできるようにする。
【c: 学びに向かう力、人間性等】
４系列の内容について理解し、自らの進路に役立てる姿勢や、現代社会における諸問題に対し、よりよき社会にしようとする姿勢を身につけさせる。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ４系列の内容について理解している。<br>現代社会における様々な問題について知る。 | 現代社会における様々な問題について、知識をもとに具体的な解決策を考えることができる。 | ４系列の内容について理解し、自らの進路に役立てようとしている。現代社会における様々な問題について興味をもち、それらについて自分事と考え、具体的な解決策を、自ら見つけようとする。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | ガイダンス | ガイダンス | a:４系列の内容について理解する<br>b:４系列の内容と社会のつながりを考えることができる。<br>c:４系列の内容と現代社会の諸問題を知ろうとする。 | 提出物<br>観察 | 提出物<br>観察<br>発表等 | 提出物<br>観察 |
| | マリン | マリンアドベンチャー<br>海洋環境等 | a:海洋環境について理解する<br>b:海洋環境を守るために必要なことを考えることができる。<br>c:マリンアドベンチャー系列の内容と海洋環境について知ろうとする。 | 提出物<br>観察 | 提出物<br>観察<br>発表等 | 提出物<br>観察 |
| 2 | アクティブ | アクティブ IT<br>Society5.0<br>プログラミング思考等 | a:最新の情報機器についての基礎知識を身につける。<br>b:最新の情報機器の有効な活用方法を考えることができる。<br>c:アクティブ IT 系列の内容と Society5.0 について知ろうとする。 | 提出物<br>観察 | 提出物<br>観察<br>発表等 | 提出物<br>観察 |
| | ソーシャル | ソーシャルケア<br>福祉･保育等 | a:福祉・保育に関する基礎知識を身につける。<br>b:少子高齢化社会の諸問題について、これからの社会の在り方を考えることができる。<br>c:ソーシャルケア系列の内容と少子高齢化について知ろうとする。 | 提出物<br>観察 | 提出物<br>観察<br>発表等 | 提出物<br>観察 |
| 3 | ワールド | ワールドトラベラー<br>コミュニケーション英語等 | a:世界情勢に関する基礎知識を身につける。<br>b:世界の諸問題について、これからの自分自身の生き方を考えることができる。<br>c:ワールドトラベラー系列の内容とグローバル社会について知ろうとする。 | 提出物<br>観察 | 提出物<br>観察<br>発表等 | 提出物<br>観察 |
| | まとめ | まとめ | a:４系列の内容について理解する<br>b:４系列の内容と社会のつながりを考えることができる。<br>c:４系列の内容を理解し、自らの進路に役立てようとする。現代社会の諸問題について解決策を見つけようとする。 | 提出物<br>観察 | 提出物<br>観察<br>発表等 | 提出物<br>観察 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度